SI-0039A-003-00

この説明書を保管してください
- 販売店専用

SI-0039A-003

カスタムフィット用 シマノシューズの 熱成形の販売店説明書

器具の一般的安全情報

⚠ 警告

- この手順は、訓練を受け、本文書を読み終えた販売店従業員だけが行うようにしてください。
- 子供の側または近くで電気器具を使用する場合、注意深く監視する必要があります。
- コードが作業台またはカウンターの端を覆ったり、高温の表面に接触しないようにしてください。
- 器具の故障または何らかの方法で損傷を受けた後に、損傷したコードまたはプラグの付いた器具を使用しないでください。
- オーブンを操作する時は、オーブンのすべての面に少なくとも 100mm の自由空間を取り、十分に空気循環をできるようにしてください。
- 熱成形を行う時は、作業区域を十分に換気してください。
- 使用しない時やクリーニング前には、コンセントからコードを抜いてください。
- オーブンの電源を切る際は、スイッチをオフに切り換えた後でプラグを抜いてください。必ずプラグを持ち、決してコードを引っ張らないでください。
- 使用中にオーブンまたはポンプがカバーされている場合や、カーテン、衣類、壁といった物を含む可燃物に接触している場合は、火災が発生する恐れがあります。
  操作中に器具の上に物を置かないでください。
- 熱成形時には火傷を避けるために、作業をする方は保護手袋を着用してください。

使用上の注意：

- 屋外で使用しないでください。
- 使用目的以外にこの器具を使用しないでください。
- プラグを改造しないでください。
- 巻き込みや、長いコードにつまずくリスクを減らすために、このユニットには短い電源コードが付いています。
  使用方法に注意すれば、延長コードを使用できます。
  1. 延長コードの電気定格が少なくとも電気器具と同じ電気定格であること。
  2. 電源コードに接続した延長コードを誤ってつまずかないように配置してください。
- 「シマノカスタムフィット用キット」に含まれる熱成形用付属品だけを使用してください。
  「シマノカスタムフィット用キット」に含まれる物だけが、シマノによる熱成形用の試験および承認を受けています。

ご使用方法

熱成形用付属品一式の内容：

バキュームポンプ（ホース付き）	1 台
オーブン	1 台
保護手袋	1 組
圧縮袋	30 枚
シーリングストラップ	2 本
爪先保護キャップ	S（サイズ 36 ～ 40） M（サイズ 41 ～ 44） L（サイズ 45 ～ 48）各 1 組

インナーソールの熱成形の準備

お客様に用意していただくもの：

- シマノ熱成形用インナーソール（アーチパッド含む）
- サイクリングソックス（くるぶしを完全に覆うタイプ）

作業をする方に用意していただくもの：

⚠ 警告

作業を行う方は火傷を避けるため、熱成形を行っている間は保護手袋を着用してください。

ご注意：

熱成形の作業前に、シューズに取り付けられた商品タグやシューズの中の詰め物などの付属品は全て取り除いておいてください。

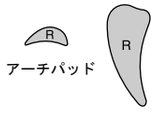
- オーブンを約 15 分間予熱します。
  オーブン内部の温度は 100℃前後になります。

インナーソールの熱成形方法

1. シューズからインナーソールを取り出します。
2. 温まったオーブンに、表面を上にした状態のインナーソールを入れ、1 分間インナーソールが柔らかくなるまで加熱してください。

ご注意：

- オーブンにインナーソールを入れるとき、オーブン内壁は非常に高温で、材料を傷付ける恐れがあるため、接触しないようにしてください。
- 熱成形中、付属のアーチパッドは貼らないでください。



- 材料の過熱や損傷を避けるため、1 分後にインナーソールを必ず取り出してください。

3. 加熱されたインナーソールをシューズに戻し、お客様にシューズを履いてもらい、全てのストラップとバックルを通常の走行位置まで締めます。
4. 足跡を付けるため、ストラップを締めた状態で、全体重が両方のインナーソールにかかるようにお客様に約 5 分間起立状態のままでいて頂きます。
5. 5 分後、インナーソールはほぼ室温に冷え、お客様の足にぴったりと合っているはずです。
6. 必要に応じて、お客様は付属のアーチパッドを後から取り付けられます。

以上でインナーソールの熱成形は完成です。

ご注意：

インナーソールの熱成形は保証期間中 2 回まで行えます。
2 回の後も熱成形を繰り返せますが、成形効果がゆっくりと低下する恐れがあります。

シューズの熱成形の準備

お客様に用意していただくもの：

- シマノ熱成形用シューズ（インナーソールを含む）
- サイクリングソックス（くるぶしを完全に覆うタイプ）

⚠ 警告

熱成形中、シューズの温度は約 70 ～ 80℃になるため、お客様はくるぶしを完全に覆うタイプのサイクリングソックスを履くようにしてください。

作業をする方に用意していただくもの：

下記の熱成形用付属品を用意

- 保護手袋
- 圧縮袋（1 枚）
- シーリングストラップ（1 本）
- 正しいサイズの爪先保護キャップ（1 組）
  （シューズの爪先が圧力で押しつぶされるのを防ぐために、爪先保護キャップは必要です。）
- オーブンを約 15 分間予熱します。
  オーブン内部の温度は 100℃前後になります。

⚠ 警告

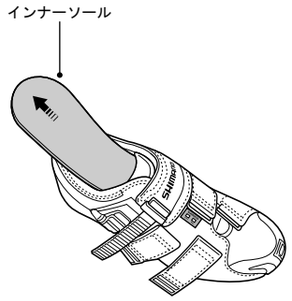
作業をする方は火傷を避けるため、熱成形を行っているときは保護手袋を着用してください。

シューズの熱成形方法

ご注意：

- シューズの熱成形は、必ず片方ずつ行ってください。
- クリートが付いている場合は、シューズから取り外してください。

1. 商品タグや紙類を取り除き、シューズからインナーソールを取り出し、図のようにバックルとストラップを外した状態にしてください。



2. 温まったオーブンにシューズを置きます。

ご注意：

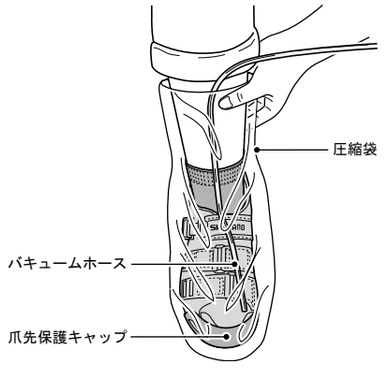
オーブンにシューズを入れるとき、オーブン内壁は非常に高温で、シューズ材質を損傷する恐れがあるため、接触しないようにしてください。

3. 2 分 30 秒～ 3 分間、シューズを加熱し、シューズをオーブンから取り出してください。

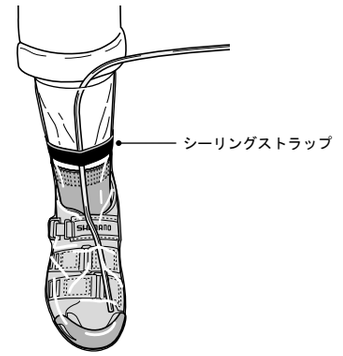
ご注意：

熱成形中、オーブンの上にシューズや物を置かないでください。

4. シューズにインナーソールを戻します。
   シューズの中に足を入れた後、通常の走行位置までストラップとバックルを締付けて調整するようお客様に依頼してください。
5. シューズ爪先に爪先保護キャップを取り付け、圧縮袋の中にお客様の足をいれます。
   バキュームホースを袋の中に、中間ストラップ部分まで差し込んでください。



6. 圧縮袋の口を閉じるために、図のようにお客様のくるぶしの周りにベルクロシーリングストラップを巻いて締付けます。



7. お客様に起立状態になって頂き、約 1 分 30 秒～ 2 分間、バキュームポンプを稼働させ、真空成形処理を開始します。
8. 終了後、バキュームホース、圧縮袋、爪先保護キャップをお客様の足から取り外します。
   しかし、シューズはまだ熱く、形状を変える可能性があるため、お客様にはさらに 5 分間、シューズが冷えるまで動かさずに状態を保持するよう依頼してください。
   その後、シューズの温かさを感じなくなったらシューズを脱いでください。

以上で片方のシューズの熱成形は完成です。
同じ処理をもう一方のシューズにも行います。

ご注意：

- 熱成形の完了後、シューズを 50℃以上の場所に放置しないでください。高温により、シューズが変形する恐れがあります。
- シューズの熱成形は保証期間中 3 回まで行えます。3 回の後も熱成形を繰り返せますが、成形効果がゆっくりと低下する恐れがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 他の付属品を使用したりまたは取扱説明書と矛盾する方法で、あるいはその両方で熱成形（部分的または完全に）されたシューズは、保証から除外されます。

※取扱い説明書は下記にてご覧いただけます 。
http://techdocs.shimano.com

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
お客様相談窓口
☎ 0570-031961
Fax. 072-243-7847
株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577